

「環境に対する体系的なアプローチを考える～対人援助の機能とプロソーシャル～」

【主発表者】 勿田 文記

【連名発表者】 太田 和宏 菊池 ゆう子

【所属先】 (株)スタートライン CBS ヒューマンサポート研究所

【内容】

このワークショップでは、対人援助の機能（教授、援助、援護）を体験的に整理し、プロソーシャルについて学びます。対人援助において欠かせない環境へのアプローチ方法について、職業リハビリテーション場面における環境の階層的なモデルによって検討していきます。具体的には以下のポイントに関する講義と簡単な意見交換を行いながら進めます。

<ワークショップのポイント>

- ・ 環境のとらえ方と対人援助の機能を踏まえた包括的なアプローチ
- ・ 事例検討による階層的な環境へのアプローチの理解
- ・ 環境の障壁と援護アプローチのポイント
- ・ 組織への新たな援護的アプローチ＝プロソーシャルとは？

プロソーシャルとは、個人の利益とグループの利益の両方を大切にする協力的な行動を促進する組織づくりのアプローチであり、援護的アプローチを効果的に進めるための有効な技法になるのではないかと考えています (<https://www.prosocial.world/>)。

重要だと認識しながらも漠然と捉えがちな環境へのアプローチについて、体系的に支援を進めるためのヒントになれば幸いです。